

# U.S. Indicators

米国 ドル高や資源価格下落等により再失速（15年11月耐久財受注）

2015年12月30日（水）

～機械設備投資も再び減少へ～

第一生命経済研究所 経済調査部  
主任エコノミスト 桂畑 誠治

03-5221-5001

	出荷				耐久財受注				在庫			
	除く輸送機器		非国防資本財 除く航空機		除く輸送機器		非国防資本財 除く航空機		除く輸送機器		非国防資本財 除く航空機	
15/05	▲0.4	▲0.4	(▲0.6)	▲0.4	▲2.3	▲0.3	(▲2.7)	▲0.8	▲0.2	▲0.4	▲0.5	
15/06	+0.9	+0.4	(▲0.8)	+1.0	+4.1	+1.0	(▲4.5)	+1.5	+0.4	+0.0	+0.1	
15/07	+1.0	▲0.1	(▲2.1)	+0.4	+1.9	+0.4	(▲2.7)	+1.9	▲0.2	▲0.2	▲0.4	
15/08	▲0.5	▲0.5	(▲3.6)	▲0.8	▲2.9	▲0.9	(▲4.8)	▲1.4	▲0.2	▲0.6	▲0.7	
15/09	+0.3	+0.2	(▲3.3)	+0.8	▲0.8	▲0.1	(▲5.0)	+0.5	▲0.6	▲0.5	▲0.5	
15/10	▲1.2	▲0.5	(▲2.5)	▲1.0	+2.9	+0.5	(▲2.4)	+0.6	▲0.3	▲0.3	▲0.5	
15/11	+0.9	▲0.1	(▲1.7)	▲0.5	+0.0	▲0.1	(▲1.9)	▲0.4	▲0.3	▲0.1	▲0.1	

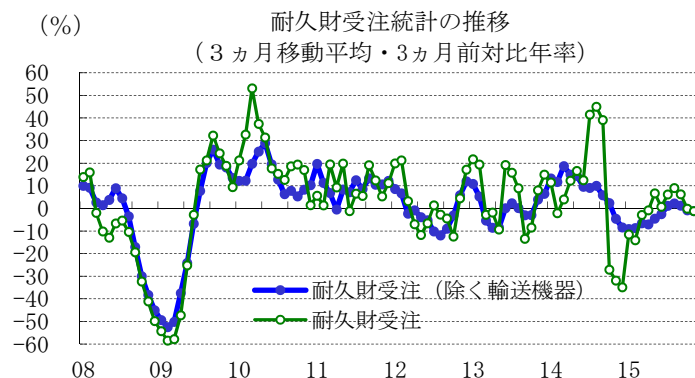
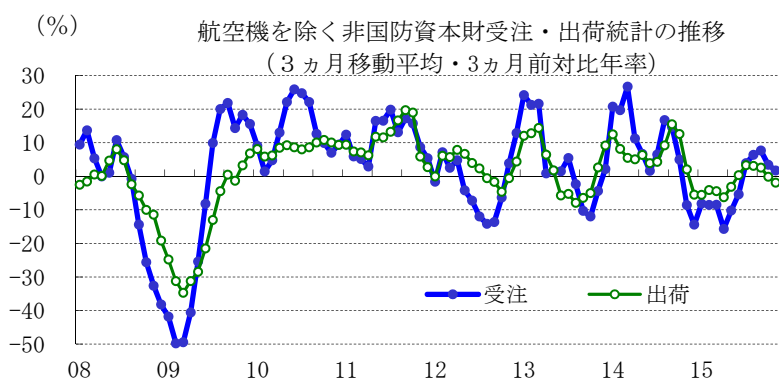
11月の耐久財受注は前月比+0.0%、除く輸送機器が同▲0.1%と停滞

11月の耐久財受注は、前月比+0.0%（前月同+2.9%）と市場予想の同▲0.6%を上回ったが、鈍化した。一次金属、一般機械が減少したほか、輸送機器、コンピューター関連が鈍化した。一方、変動の大きい輸送機器を除いた耐久財受注は、同▲0.1%（前月同+0.5%）と市場予想の同+0.0%を下回り、減少した。電子機器関連、加工金属が増加したものの、一次金属、一般機械、電子機器関連が減少した。

3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率でモメンタムをみると、価格、数量の両面から押し下げ圧力を受け11月の耐久財受注が▲1.2%（前月▲0.1%）、輸送機器を除く耐久財受注が▲1.2%（前月▲0.8%）と、ともにマイナス幅を拡大、耐久財受注は失速している。自動車、コンピューター関連が拡大を続けているが、ドル高や資源価格下落、世界的な需要鈍化の影響を受け、一般機械、一次金属、加工金属、電子機器、民間輸送機器が低迷している。

11月の非国防資本財は出荷が前月比▲0.5%、受注が同▲0.4%とともに失速

設備投資関連では、機械設備投資の一致指標である非国防資本財出荷（除く航空機）が11月に前月比▲0.5%と市場予想の同+0.5%に反して下落した。また、機械設備投資の先行指標である非国防資本財受注（除く航空機）は、11月に前月比▲0.4%（前月同+0.6%）と市場予想の同▲0.2%を下回った。3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率では、非国防資本財出荷（除く航空機）が▲1.9%（前月▲0.1%）とマイナス幅を拡大したうえ、非国防資本財受注（除く航空機）は+1.7%（前月+3.4%）と減速していることから、10-12月期の機械設備投資の減少、1-3月期の低迷を示唆している。ドル高、原油価格の下落、弱い海外需要など、価格、数量の両面から押し下げ圧力を受け、16年前半の機械設備投資は低迷すると見込まれる。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。